

ブリッジ BRIDGE



社会福祉法人 ゆうかり

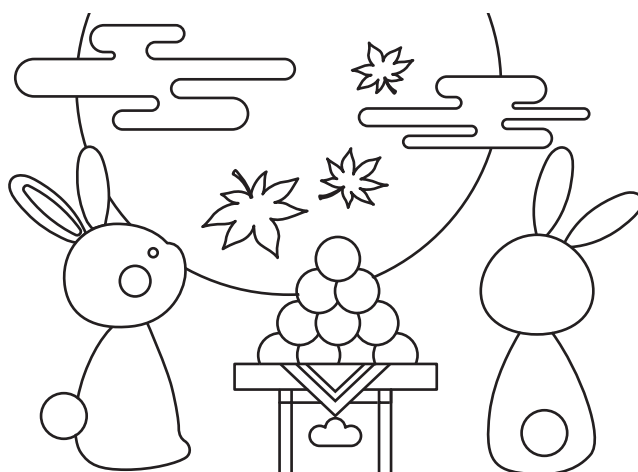
67

10
2020



特集

- **みんなでたのしく
お泊まり保育！**
〈ゆうかり保育園〉
- **外の空気でリフレッシュ！**
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉
- **夏もいきいき活動しました！**
〈ゆうかり学園〉





7/18 お泊まり保育



夜の保育園を探検したよ



7月～8月 プール遊び



スライムを作ったよ



いただきます!



顔に水がかかってもへっちゃら!



8/7 ゆうかり保育園夏祭り



何が出るかな?ワクワク



屋台弁当も食べたよ



7/22 ブルーベリー狩り



美味しい実はどれだろう?



いっぱい遊んで



いっぱい笑って



いっぱい泣いて



今年の夏も元気に過ごしたよ!

夏祭り

コロナ禍により、計画通りに進まないことが多くありますが、子どもたちが夏を少しでも楽しめるようにと8月7日に園内で夏祭りを開催しました。クラスごとにヨーヨー釣りやガチャガチャ、おもちゃの剣やお菓子をもらい、みんなと一緒にアイスやお祭り弁当を食べる姿は笑顔いっぱいでした。こんな時だからこそ、子どもたちが元気に過ごせるように努力と工夫をしながら共に成長していきたいと思ひます。

writer:中村 真由美

ゆうかり保育園の四季

保育園にはいろいろな木があります。春の桜は優しく子どもたちを包み、卒園や入園の門出に花を添えてくれます。夏はたくさんの蝉が、暑い日々も戸外に誘ってくれ、秋になると大小のドングリが子どもたちの手に宝物となって輝きます。冬は落葉し、優しい日だまりを作ってくれます。他にも梅、琵琶、プラム、柿や銀杏に紅葉と様々です。子どもたちは身近な自然を五感で感じ、健やかに育つことと思ひます。

writer:鳩宿 真奈美



ミニミニゲーム

しんけいすいじゃく。やった！取りました〜♪



工作

フォトフレーム。
フレームの枠に風船で色を付けます。



工作

ATM貯金箱。手作りのカードを差し込むと
引き出せる貯金箱です。



からだをうごかして遊ぼう

ふうせんパタパタ。
女の子チームもがんばっています。



駄菓子屋スケッチ

みんな大好き駄菓子屋スケッチ♪



工作

キャンドル作り。
きれいなブルーのキャンドルができました♪



工作

スタンドグラス。この一生懸命描いた絵が
キラキラのスタンドグラスになります。



水遊び

ピングゲーム。数字の付いたボールをひろい集めてゲームをします。



スケッチサイエンス

音実験。ビニールシートに振った
塩の動きに注目です。



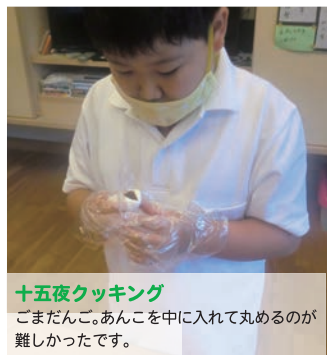
ミニミニゲーム

押しずもう。どこまで踏んばれるかな。



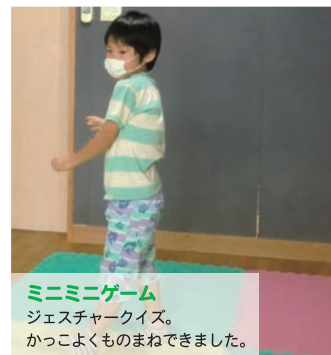
水遊び

水鉄砲射的。狙いをさだめて発射します♪



十五夜クッキング

ごまだんご。あんこを中に入れて丸めるのが
難しかったです。



ミニミニゲーム

ジェスチャークイズ。
かっこよくものまねできました。

たのしいたのしい水あそび！

いろいろな外出規制もありながらの夏休み、今回は川遊びや屋外プールには行かず、保育園と共用しているプールが唯一の水遊びの場となりました。低学年対象プログラムでは水位を低く、高学年対象プログラムではひざ上位の水位で思い思いに濡れながら、または潜りながら楽しんでいました。水遊びでのクライマックスは、自由時間のびしょぬれ合戦。

女子しかいないスケッチスタッフですが、着替えを準備して毎回参戦します。水着を着たほうがよさそうではありますが、今年も賛同を得られずじまいでした。来年こそは、率先して水着姿をお見せできるようRIZAPでもいたしましょうか・・・

writer:尾前 弥生



鶴丸城御桜門の前で記念撮影



手をつないで木陰の中を行く…
風が心地いいね



城山公園で、「みつけた!!」



青空のもと、ばすてる畑の前に記念写真です



カラオケ、盛り上がりました♪



みんなだいすき…優しい手と微笑み素敵です



ばすてる畑の看板を作りました



ハロウィングッズを買ったよ



近くのお店におやつ買いに行きます



何が育つかは
実ってみないと分からないフフ



今年の畑番号と育てたニンジン…
畑は毎年抽選なのです

みんな、また会おうね…

2020年10月1日付けで「地域活動拠点ゆうかり」から「ゆうかり学園」に異動が決まってしまう約1ヶ月間はあっという間に過ぎて行きました。荷物の整理が終わり、ふと外出の時の写真を時系列で遡ってみたら、色々な思い出が蘇って来て、懐かしいやら寂しいやらで複雑な気持ちでいっぱいになりました。中でも都市農業センターで撮った写真は特別な感じがしてなりません。外に出て太陽の下、風に吹かれたり強い陽射しに手をかざしたりと、作物を作るんだとかではなく、何でもない時間の過ごし方が大切だったんだなあ、とつくづく思いました。この様なご時勢ですが、外に繰り出し、外気を胸いっぱい、心いっぱい吸収して、明るく元気に過ごしてくださいね、みんな!

writer:川田 晃一

相談支援事業所「あとリエ」ってこんなところ

皆さん地域生活支援拠点ゆうかりには、相談支援事業所「あとリエ」がありますが、ご存じでしょうか。「あとリエ」には、塩満、福留、満園の3名のスタッフがいて、入所や通所、短期入所、グループホームの利用についての相談を受けています。また、自宅での生活が様々な理由で困難になった時に、一緒に考えます。その他何でも困った時は「あとリエ」へ相談です。

writer:満園 茂樹



2020.7.13 畜産班
愛情をこめて育てています。



2020.7.13 畜産班
毎日掃除頑張ってます！



2020.8.9 花火大会
今日は皆で花火をします！



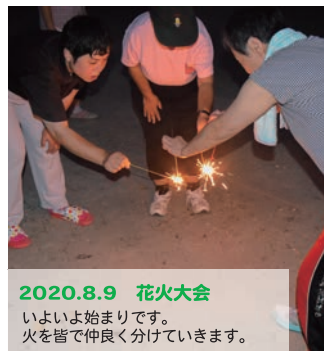
2020.8.9 花火大会
久しぶりの花火にワクワク♪
今からとても楽しみです。



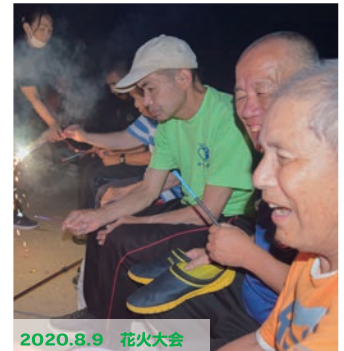
2020.8.6 そうさく班七夕
今日は七夕の飾りつけをしました♪
飾りは手作りして活動時にコツコツ作りました。



2020.8.6 そうさく班七夕



2020.8.9 花火大会
いよいよ始まりです。
火を皆で仲良く分けていきます。



2020.8.9 花火大会



2020.8.31 生活介護班スイカ割り
夏といえば…スイカ！という事でスイカをおいしくいただいています。



2020.9.29 元気会
今年も元気会メンバー全員で集合写真。いっまでもお元気で長生きされてくださいね。



2020.8.31 生活介護班スイカ割り
棒を構えてよく狙います！



2020.8.31 生活介護班スイカ割り
見事スイカに当たり思わずニコリ♪



2020.9.29 元気会
今回のメニューは和食中心でした。
食事の時間は皆さん夢中で食べています。



2020.9.29 元気会
南高愛隣会の方のご協力のもと、リモートで
太鼓演奏を披露していただきました。

元気会メンバーへインタビューをしてみました

春成正明さん

- ・趣味は何ですか？
——テレビを観ることが好きで、特に時代劇やテレビドラマをよく見ています。
- ・好きな食べ物は何か？
——和菓子が好きです。あんこが入っている和菓子を休日に買ってよく食べています。
- ・こどもの頃の思い出を教えてください。
——小学生の頃、運動会で障害物競走をしたのを今でもよく覚えています。練習しても綱ぐりが中々うまく出来なくて、本番も不安を抱えながら挑戦しました。本番では練習の成果もあり、上手にくぐる事が出来てとても嬉しかったのを覚えています。
- ・これからしてみたいことはありますか？
——ボウリングを長くしていないので、ボウリングをしてストライクを取りたいです。

西園優子さん

- ・趣味は何ですか？
——カルタで字を覚えることです。
- ・好きな食べ物は何か？
——たまごです。
- ・こどもの頃の思い出を教えてください。
——お母さんがオルガンを弾いてくれて、「荒城の月」や「花」の歌を教えてくれたことです。お父さんは「君が代」を教えてくれました。他にはお母さんとお店に食べ物を買いに行ったり、お父さんと調味料を買いに行ったりしたことを覚えています。
- ・これからしてみたいことはありますか？
——幼稚園の先生になってみたいです。

西園さん、春成さん、質問にお答えいただきありがとうございました。これからも元気で過ごされてくださいね。

研修報告 保護者支援・子育て支援研修会

「保護者支援・子育て支援研修会」に参加し、保護者との関わりのポイントや保育カウンセリングの理論・技法について学ばせていただきました。その中で特に印象に残り、大切にしたいと思ったことがあります。それは「どう解決するか、どう対応するかより、どう理解するか」と言う言葉です。支援をする上で1番大事なものは、「相手に寄り添い、気持ちを受け止めること」だそうです。そうすることで相手の気持ちが整理され、自身の悩みの核に気づくことができ、それは自己成長へと繋がり、結果その問題を乗り越えることができるのだそうです。今回の研修を受け、保護者の方にどんなことでも安心して話をしてもらえ保育者でありたいと改めて感じました。まだまだ経験も実力も不十分ですが、今回学んだことを実践しながら頑張っていきたいと思います。

writer:神之 恵理



御 悔 み



Sさん(享年79歳)

平成12年に入所され、畜産班で牛や豚の世話をされていました。そうさく班に移ってから、体操やカレンダー作りなど楽しそうに参加されていました。面倒見がよく、たくさん利用者さんを気に掛けていらっしゃいました。「谷山に住んどったどー。やなぎ饅頭知っちゃって？おいしかどー。あそこのおじさんがね……。」と満面の笑みで昔のお話をして下さったことが昨日のように思い出されます。在りし日の姿を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



Yさん(享年65歳)

昭和50年に入所され、工芸班で活動されていました。カッターを使って木を削ること好きで、黙々と削っている姿がとても印象的でした。スポーツや時代劇を見ることも好きで、最近ではテレビのプロレスを歓声を上げながら、時には悔しそうにしながらグループホームの皆と一緒に観戦していたことが昨日のように思い出されます。在りし日の姿を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

新入社員 よろしくおねがいします。

●ゆうかり学園

生活支援員／徳田 さつき ・ 生活支援員／永田 明美 (●より異動)川田 晃一

●地域生活支援拠点ゆうかり

生活支援員／馬場 純市 (非正規から正規職員へ) 看護師／隈元 由香里 ・ 生活支援員／貴島 晴美 (●より異動)阿間見 良

研修報告 食育・アレルギー対応研修会

2020年8月に、食育・アレルギー対応研修会に参加しました。参加者は保育園で働く様々な業種の人たちで、いろいろな視点での話し合いなどができ、とても貴重な時間となりました。また、子供の成長過程と食事の提供の仕方についての研修では、離乳食の時期を4つに分け、それぞれの時期の食べ物の形状、与え方、目的等を学ぶことができました。同時に、子どもの成長には個人差があり、一人ひとりの成長へ気づき、理解してあげることの大切さについて改めて考える機会となりました。今回の研修を生かし、食べるということが、子どもたちがこれから生きていく中で、楽しいものであり、体が元気になる食べ物を自然と選べるようなきっかけを作ってあげられたいと思います。

writer:長濱 早紀



長寿祝い

還暦です！



Hさん
S35年生まれ

退職

お世話になりました。

●ゆうかり学園

生活支援員／勤続23年6か月 大迫 令子

事務員／勤続2年6か月 福元 沙也加

生活支援員／勤続2か月 内木場 秀子

法人役職員 message

「強さ」と「優しさ」を持つ 介護福祉士の養成を目指して

評議員 学校法人南学園 鹿児島医療福祉専門学校 介護福祉学科 学科長 久留須直也

福祉との出会い

高校生までの私は、「福祉」とは無縁でした。今思い返せば、無縁というより、「福祉」の存在に気づいていなかったのではないかと思います。そんな私が「福祉」と出会ったのは、大学生の時です。私は福祉系の大学に入学することになります。その大学は第1志望の大学ではなく、いわゆる「滑り止め」の大学でした。つまり「福祉」を選んだのではなく、「福祉」しか選択肢が無かったという訳です。大学入学後、最初は「福祉」に興味がありませんでしたが、様々な方との出会いにより、「福祉」に真剣に向かい合うことができるようになりました。

医療機関での勤務

大学卒業後、鹿児島県内にある医療機関の医療ソーシャルワーカー（MSW）という職種で就職することになります。MSWは、患者さんの相談に応じるという仕事を主にしています。当時、その医療機関には私以外にMSWはおらず、就職後の最初の仕事はMSWの部署を作り上げることでした。医療機関ですので、私以外すべて医療専門職であり、「MSWって何?」「福祉って何?」と言われることばかりでした。

そのため、「どうしたらMSWを知ってもらえるのか」「どうしたら福祉を知ってもらえるのか」ということを考えながら、仕事をしていたような気がします。

同時に、MSWを含めた福祉専門職自身、「福祉の存在意義」や「福祉の重要性」を言語化する必要があるとも感じていました。

介護福祉士の養成

その後、鹿児島医療福祉専門学校 介護福祉学科の教員として勤務することとなりました。気が付けば勤務して15年間経ちました。この15年で入学する学生は大きく変わってきています。一方で変わっていないこともあります。それは、「介護福祉士になりたいという思い」です。学生は介護福祉士になりたいという思いで入学してきます。介護福祉士になれたと思ったきっかけは家族介護の経験、職場体験での経験など様々ですが、「介護福祉士になって、人の役に立ちたい」という思いは全く変わっていません。この学生の思いを実現できるようにすることが私の役割だと思っています。

介護福祉士の仕事

しかし、介護福祉士の仕事は利用者様の介護をすればいいという単純なものではありません。学生や保護者の中には「利用者様と話をすることが好きだから」「優しいから」ということだけで介護福祉士になりたいという方もいます。もちろん、このような気持ちも大切ですが、「強さ」を持つことが必要だと思っています。利用者様の多くは、「したいことができない」などの制約を受けている方が数多くいらっしゃいます。このような制約を受けている利用者様に対し、したいことができるように支援する「強さ」が必要だと思います。私が医療機関で働いていた時に感じた福祉専門職の言語化にもつながるかもしれません。私は「強さ」と「優しさ」を持つ介護福祉士を育てていきたいと思っています。

最後に

社会福祉法人ゆうかりの評議員をさせていただくにあたり、微力ではありますが、法人運営のお役にできればと思います。これからもよろしくお願い致します。



プロフィール

学校法人南学園 鹿児島医療福祉専門学校 介護福祉学科 学科長 久留須直也

鹿児島医療福祉専門学校 介護福祉学科 学科長
鹿児島国際大学 非常勤講師・鹿児島純心女子大学 非常勤講師
鹿児島国際大学大学院 福祉社会学研究科 博士後期課程 在学中(教員しながら学生しています)

【趣味】ドライブ (目的地を決めずに車で走ることが好きです)
【特技】寝相の悪さ (ベッド上を四方八方転がります・・・)
【家族】妻・8か月の娘 (親バカですが、本当にかわいい娘です・・・)

コロナ禍の世の中は、子どもたちの目にはどう映っているのだろう。日々の保育の中で、そんなことをふと思ったことがあります。毎日マスクをして消毒して、人の行動や接触が制限され、心をえぐられるような悲しいニュースが増えて。大人である私たちが減入りそうになる日々は、5年後、10年後、子どもたちの記憶にどう残るのか、あるいは残らないのか。いつか、今よりも少し大人になった子どもたちとそんなことを話せたかな、と思います。「変化を肯定していくこと」—私の好きな音楽家とあるインタビューで述べていた一言です。未曾有の事態や、自分の力ではどうしようもできないことに直面し、変わっていくそれまでの考え方や在り方。その変化に柔軟に対応し、ほんの少し先の、未来への希望を持って生きていく姿を、少し大人の私も子どもたちに見せることができれば、と思います。

writer: 大前 希望

= Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 🌳 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり	スケッチ
11 月	利用者忘年会	参観ウィーク (9日~14日) 🏠 誕生会 (24日) 芋掘り (もも組) みかん狩り (うめ組)	・花見ウォーキング(コスモス) ・芋掘り大会	第1週 スケッチサイエンス: 空気砲 第2週 工作: ブラコップコースター 第3週 からだをうごかしてあそぼう: フープわたし 第4週 ミニミニゲーム: 音当てクイズ 第5週 おいしい秋を見つけよう!!
12 月	餅つき 誕生会	参観ウィーク (14日~19日) 🏠 誕生会・クリスマス (25日)	・餅つき ・年越しそば チャレンジ	第1週 おいしい秋を見つけよう!! 第2週 からだをうごかしてあそぼう: モップがけリレー 第3週 クリスマスクッキング 第4週 お正月工作、お楽しみ会 第5週 冬休みプログラム
1 月	新年式 誕生会	参観ウィーク (12日~16日) 🏠 誕生会 (26日)	・初詣、書き初め ・避難訓練 ・鏡開き、ぜんざい チャレンジ	第1週 冬休みプログラム 第2週 リクエスト活動 第3週 ミニミニゲーム 第4週 からだをうごかしてあそぼう: なわとび

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦
ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・大平 理紗・塚田 詞子(ゆうかり学園) 大前 希望・森重 めい(ゆうかり保育園)
尾前 弥生・八瀬尾 理恵(スケッチ) 鳥丸 聖也・川田 晃一(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

